

第 18 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会 会長挨拶

このたび第 18 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会を大分県の別府市にて開催させていただくことになりました。2006 年に学会になる前の小児耳鼻咽喉科研究会の時代に 1980 年（第 2 回）、1989 年（第 20 回）、2004 年（第 50 回）に国立小児病院の古賀慶次郎先生が、2000 年（第 43 回）に川城信子先生が大会長を務めており、後輩として本学会を主催させていただくことは大変光栄であるとともに、皆様から多々ご指導いただきながら学会の成功に全力を挙げて取り組んでいきたいと思っています。

開催場所は 2023 年 11 月 9 日・10 日の 2 日間にわたり大分県別府市の B-CON PLAZA です。九州に縁もないのに「なぜ別府で開催？」と質問されます。今回は同時に九州大学の中川先生が会長をされる第 9 回アジア小児耳鼻咽喉科学会（Asia Pediatric Otolaryngology : APOG）と共同開催させていただくことにしたため、すでに表明していた福岡により近い別府市での開催となりました。この機会に国内外の小児耳鼻咽喉科学に触れていただければと考えております。小児の疾患は成人とは異なるものが多く、治療方針に悩むことも少なくありません。こういう時に気軽に相談できる知り合いやつながりはとても貴重だと痛感しています。温泉の地ですので、昼も夜も多くの方々が一堂に会して有益な交流ができるのではないかと思います。ぜひこの学会が小児科・耳鼻咽喉科・メディカル・海外の小児耳鼻咽喉科医がつながる機会になることを願っております。現在、肥沼悟郎副会長と共に「小児医療センター」らしい企画を検討しているところです。皆様の多数のご参加を心よりお待ちしております。

第 18 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会
会長 守本 倫子（国立成育医療研究センター耳鼻咽喉科）